

# 花沢アイクリニック通信

第141号

R4年9月



## のんびりした休日



こんにちは。院長の梅津由子です。

コロナの感染者数はいまだに多いものの、発熱外来を担当されている先生のお話によると8月中旬ごろに比べて受診される方は減少傾向にあるそうです。

ワクチンの4回目接種はこれからという高齢の方も多いようですが、高齢者施設での感染が長引く傾向があるようです。接種券をお持ちの方は、是非とも接種していただきたいものです。ちなみに「4回目接種した岸田総理大臣だっただけかかっているじゃないか」という声があるらしいですが、4回目接種で重症化した方は少なく、実際総理も症状は軽かったようです。



さて、今年のお盆休みは行動制限もなかったもので、県外に出かけてみました。密を避けて車で移動し、部屋に温泉がついている小規模の旅館やホテルを選びました。1日目は日光に宿泊。せっかくなので何十年かぶりに日光東照宮に参拝。有名な三猿、よほど注意しないと絶対気が付かない眠り猫、富と権力をこれでもかと思わせる陽明門などをサクッと見学、昼過ぎに人出が多くなってきたので早めにチェックイン。翌日は伊香保温泉。この日は結構な雨が降っていて、有名な300段以上ある石段は20段程度であきらめ、やはり早めに

チェックイン。最後の目的地は軽井沢の隣町の小高い丘の上にある一軒家ホテル。刻々と変化する雄大な浅間山の景色を見ながらウトウトしたり、久しぶりに読書したり。最後に軽井沢にあるアウトレットモールでショッピング。グッチやプラダなど有名メゾンのショップは込み合っていました。私の好きなブランドはあまり人気がない？せいか、お客さんが数人のみでゆっくり買い物できました。終わってみれば、ご飯を食べてお風呂に入って車で移動しかしていない数日でしたが、「温泉に行ったら必ず4回は入浴すべし」という自分なりのノルマを各地で達成し、のんびりした休日を過ごすことができました。



花沢アイクリニック

〒992-0022 米沢市花沢町2695-1

0238(40)0606

土曜日は昼休みなく、8:30~14:00まで受付です。

受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~12:00	☺	☺	☺	☺	☺	☺
2:00~5:30	☺	☺		3:00 6:30	☺	2:00 まで

# 目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、  
目の健康に関する情報や、  
耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。



いまい医院さんとの  
コラボ企画！

## 教えて！今井先生



こんにちは、いまい医院の院長今井です。ワクチン接種といえば新型コロナワクチンのことを第一に考えられると思いますが、今回はおたふくかぜと子宮頸がんに対するワクチンについてのお話です。

### ◆おたふくかぜワクチン(流行性耳下腺炎)◆

おたふくかぜワクチンは定期接種にはなっておらず、ワクチン接種を受けていないお子さんも多くいます。おたふくかぜ感染の後遺症の一つに難聴があります。感染者の 0.1-1%に発症するとされ、年間には多ければ 2000 人以上が発症しているとされています。

多くは片側性(片側だけの発症)で、小さい子の場合は自覚もなく、気づくのがおそくなる可能性があります。残念ながら治療法はなく、予防法はワクチン接種しかありません。

### ◆子宮頸がんワクチン◆

2010 年に公費の補助のある接種促進事業が始まり、2013 年には定期予防接種になりました。その後全身の痛み等の接種後後遺症を疑わせる症状が報告され、2013 年 6 月には積極的な接種勧奨は控えられました。当院でも 2011 年から 2013 年にかけては延べ 427 回の接種を行いました。2014 年から 2020 年にかけての接種は 0 となりました。

2021 年 11 月に国の接種勧奨が再開されました。ワクチン接種の後遺症と考えられていた症状は、接種を行わなかった人でも見られる症状で、国として接種を積極的に勧めるべきと判断したわけです。しかし、接種勧奨が再開されてからも当院では現在まで 20 回の接種にとどまっています。

日本では 1 年間に 10879 人(2019 年)が子宮頸がんにかかり、2887 人(2020 年)が亡くなっています。若い人にも多い疾患で、50 歳未満で 537 人(2020 年)が亡くなっています。新型コロナ感染後では 50 歳未満の人は約 2 年半で 638 人が亡くなっています。1 年では約 250 人で、子宮頸がんでは死亡する人の数が約 2 倍になっています。また死亡をまぬがれた場合でも子宮をなくしたり、残せた場合でも妊娠しにくくなったり、妊娠しても継続が困難になることもあります。

ワクチン接種の効果は認められており、スウェーデンからの報告ではワクチン接種を受けた場合は接種を受けなかった人に比べ発生数が約 88%減ったとされています。

いずれのワクチンも効果は 100%ではないこと、わずかですが副反応、後遺症の可能性はあります。その点も考慮され接種をしたほうが良いと判断された方には接種をお勧めします。

話は変わりますが、お盆には二人の孫が遊びにきて楽しく過ごしました。「じいじ、じいじ」と遊んでくれるのもあと数年でしょうが、友達やスマホ？優先になるまで存分に相手をしてあげるつもりです。孫たちはおたふくかぜワクチンは接種済みで、女の子には子宮頸がんワクチンも接種できる年齢になったら勧めます。

※現在当院では子宮頸がんワクチン接種は行っていますが、おたふくかぜワクチン接種は行っていません。



いまい医院  
電話：0238-22-1867

診療時間：月～木 9:00～12:30、14:00～17:30  
金 9:00～12:30  
土 9:00～12:30